



玉川村立
玉川第一小学校
自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和2年6月1日
No. 8
文責：校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



少しずつ、少しずつ着実に・・・。

段階的な解除を経て、いよいよ本校でも本日から通常通りの日程で学校生活が始まります。先々週は、今までに経験したことのない長期の休校で、すぐに学校のリズムを取り戻せるのかどうか気になりましたが、そんな心配をよそに、制限された中でも、教師、友達との学習を思う存分に楽しんだ子どもたちです。保護者の皆さんが心配されているように、学習の遅れは確かにありますが、焦らずに、**少しずつ少しずつ着実に**進めてまいります。

先週は、低学年は遅れてしまった朝顔の種まきやミニトマトの苗植え、中学年は畑のお世話、5年生は田んぼの学習も始めました。朝、ミニトマトへの水やりを終え「**すごい、1センチ伸びました。**」と定規を片手に話す子どもたちの笑顔を見ると、やはり大切な学習だと痛感します。草花の世話を友達と競いながら行い、変化に一喜一憂し、人参やゴボウの種をまき終えた畑のうねを前に、「**大きくなったどうする？**」と友達と2か月後に思いをはせる子どもたちです。

オンライン授業の整備も今後は必要となってくるでしょうが、実物に勝る学習はありません。**実際に見聞きし、感じて理解する。友達と相談し、競い合い、力を伸ばす。**学校本来の活動に、形を少し変えながらではありますが、一層力を入れて取り組んでいきます。

毎朝のJRC（青少年赤十字）活動も、子どもたちが自主的に取り組んでいます。テーマでもある「**気づき・考え・実行する・続ける**」活動は、学習にもしっかり根付いていますので、多少の学習の遅れはすぐに取り戻せそうです。

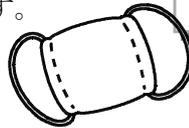


<よく見て！これが代掻きです。>



<君の方が大きいね。>

頂きました。



スズキアリーナ石川様よりマスクの寄贈がありました。各クラスに備え付け、予備マスクとして活用させていただきます。今年度に入り様々な方々からマスクの寄贈を頂きましたが、ありがたいことです。少しずつ流通し始めたマスクですが、まだまだ高額で貴重です。大切に使用させていただきます。



今後も安全な登下校を！



お願いしました、決められた場所から、決められた場所までの徒歩登下校ですが、**早速ルールを守ってくださいます**感謝いたします。おかげさまで、学校の前の混雑はグッと少なくなり、子どもたちも安全に登校しています。今後も、**駐在所やこぶし隊**の皆様のご協力を得ながら、安全な登下校に更に力を入れていきます。家から歩く子も少しずつ増えています。